

榊原病院 Monthly

Vol.22 2017.August

院長

村上 優(むらかみ まさる)

1949年生まれ

74年九州大学医学部卒

86年国立肥前療養所精神科医長、2002年同療養所臨床研究部長、

同年King's College London Institute of Psychiatry(司法精神医学研究所)長期研修。

2005年花巻病院臨床研究部長(併任)、2006年琉球病院長を経て、2014年榊原病院長に就任。

日本司法精神医学会理事、日本アルコール関連問題学会監事。

NGOベシヤワール会の会長として活躍。



診療科

- ・ 一般精神科
- ・ アルコール・薬物依存症
専門外来
- ・ こころのリスク外来

病床数 176床

- ・ 精神科病棟 158床
- ・ 医療観察法 18床
- ・ 認知症ユニット
- ・ アルコール・薬物依存症ユニット



電車・バス／ 近鉄久居駅下車、三交バス
(榊原温泉口駅行)にて約30分。
榊原口バス停下車徒歩約10分。

自動車／ 久居インター(伊勢自動車道)
より西へ約20分

マイクロバス／久居駅より直通バス(約25分)

病院理念

この病院で最も大切なひとは治療を受ける人である

〈このたび、外来の診察室が増えました〉

事務部企画課業務班長 廣内 雅樹

本年7月下旬に当院の外来診察室が3室から5室に増えました。今までのカウンセリング室の奥の室を改修し、第4診察室及び第5診察室としてオープンしております。

この改修工事については約1ヶ月の間、仮囲いの奥からの振動や騒音が発生し、外来患者の皆様や当院に実習にこられた看護学生の方々には、ご迷惑やご不便をお掛けいたしましたことを書面を借りてお詫び申し上げます。

当院の外来体制につきまして、年々増加する外来患者様に対応すべく、医師の体制づくりと併せた設備改善の一環として、外来診察室を増やすことが急務でした。今回、

3回の工事入札事務を経て、ようやく改修・完成・オープンの運びとなりました。これにより、診察室不足のために起こる待ち時間の解消が図られ、より多くの外来患者様に対応することができるようになります。また、新しい診察室の内装につきましては他の3室同様ですので、これまで通り落ち着いた雰囲気でご診察を受けていただくことができます。

また、当院外来は「アルコール専門外来」(ご本人だけでなくご家族だけの相談もお受けしています。)
「セカンドオピニオン外来」「禁煙外来」「働く方のメンタルヘルス外来」(職場での様々なストレス関連障害(うつ病、不安障害、睡眠障害等))
「ギャンブル依存症専門外来」「薬物依存症専門外来」「思春期・青年期こころのリスク外来」「もの忘れ外来」があります。

さらに、訪問看護(こころのケア専門の看護師・精神保健福祉士などがご自宅を訪問し、心身の健康状態の観察と助言や援助を行います)やデイケアも実施しております。

詳しい受診方法等につきましては、外来及び下記ホームページをご覧ください。

(<http://www.hosp.go.jp/~sakakihp>)

トピックス

行事・
出来ごと

- 平成29年6月26日 消防訓練を実施しました。
- 平成29年7月21日 三重県医療観察法ネットワーク研修会を開催しました。
- 平成29年7月26日 第1回アルコール関連問題地域職員研修会を開催しました。

教育・
研修

- 平成29年度「第3回三重県医療観察法ネットワーク研修会」平成29年10月20日(金)
- 平成29年度「第3回包括的暴力防止プログラム(CVPPP)指導者養成研修」
開催予定 平成29年10月23日(月)~26日(木)

榊原病院ホームページ



地域医療連携室だより

〈図書ルームからのお知らせ〉



患者様・ご家族様に、図書を通じて病気や医療・福祉の情報を広く知っていただき、回復への志向・治療に取り組み意欲を高め、治療に参加し、治療者とのより良いコミュニケーションにつながればと考えています。

入院患者様は自由散歩の時間を利用して、ふらっと寄ってパラパラと見て帰る方、しっかりと読み込んで帰る方など様々です。 開設時間：第2月曜日11時～12時

空床状況 **7月31日現在** **精神科病棟**
14床

訪問看護

当院の訪問看護は、退院後地域で安定した生活が送れることを目標といたしております。退院後の課題といたしましては、大切な薬を中断してしまうこと・生活リズムを守れず昼夜が逆転してしまうことやお金の管理が上手くできずに使いすぎて生活に困る等の病状がみられます。

これらの症状の悪化に伴い再入院する方が多くなっております。患者様と家族の困ったことについて、地域の方々からの支援を受けながら一緒に考え、安定した生活ができることを目標としております。

治療抵抗性精神疾患への医療

〈クロザピンの治療状況〉

治療抵抗性統合失調症に対して、平成26年10月に1例目の投与を開始し、平成29年7月までに全症例は47例となりました。新規導入は6月1例、7月0例でした。8月以降も順次投与を開始する予定です。

また、今後クロザピン専門外来の開設についても準備を進めていく予定としています。



認知症医療・アルコール・薬物依存医療・こころのリスク外来

〈認知症医療〉

認知症の患者様は高齢であることから、様々な合併症をお持ちの方が多くおられます。また、アルコール問題の後に、認知機能が低下した方、さらに身体疾患に併発した認知機能の障害のある方は、若年の方にも見られます。したがって、現在は80歳以上の超高齢の方と50～60代の若年の方にも見られます。身体的な問題については、三重中央医療センターと連携を図りながら、幻覚や妄想、不穏など認知症の周辺症状（BPSD）に対応しています。

一般病院や介護施設において、BPSDの問題でお困りの場合はご相談ください。

〈アルコール・薬物依存医療〉

適正な飲酒量とはどの程度かご存知でしょうか？「節度ある適度な飲酒」とは、純アルコールで1日約20グラム程度、つまり日本酒なら1日1合、ビールなら大瓶1本だけなのです。日本酒3合では健康に悪影響の出る「多量飲酒」（健康日本21）と言われております。もし減らすことが難しいという方がおられましたら、外来・入院での治療プログラムにてご協力させていただきます。平成27年4月から当院のアルコール・薬物依存症治療のプログラムをリニューアルしました。

お一人で、ご家族だけで悩み解決しようとするのではなく、まず専門スタッフへお気軽にご相談下さい。ご自分だけで抱えずに相談することが、病気を回復する第1歩です。

〈こころのリスク外来〉

思春期・青年期はこころのリスク状態が高まり、さまざまなこころの病気を発症しやすいと言われています。当外来はこころのリスク状態を早期に発見・治療していくための専門外来ですので、お気軽にご相談ください。



デイ・ケア案内

デイケアは毎週、木曜日を除く週4日、北病棟3階作業療法室奥で実施しています。実施時間は9時30分から15時30分です。

朝から参加するのは大変だという声もありますが、朝から起きて活動する場所として活用して頂きたいと思っております。昼食づくり等の新しいプログラムも行います。参加希望の方は主治医またはデイケア担当者にご連絡下さい。

主な内容：症状自己管理教室、スポーツ、クッキング教室、カラオケ、など
デイケアのパンフレットを外来待合室に置いてあります。また、病院ホームページに月間プログラムもあります。お気軽にお問い合わせ下さい。



毎年恒例の流しとうめんです
菜園のトマトも流れています



バスレクは人気行事です
今年は伊賀上野に行きました

近況だより

市民公開講座を実施しております

現在当院では、国立病院機構三重中央医療センターが主催する「出前！市民公開講座」に参加しております。いくつかのメニューが用意されておりますが、これ以外にもご希望に応じて、対応しますのでお気軽にご相談ください。

また、ご希望の方は当院又は下記までお問い合わせください。

独立行政法人 国立病院機構 三重中央医療センター

**出前！市民公開講座
新メニュー登場！**

114	誰にとっても身近な病気…うつ病とその予防	NEW	榊原病院
[45分]	うつ病の隠れた症状についてのお話しとその予防について説明します。		村上 優 院長
115	もの忘れに気づいたら…知っておきたい認知症の症状とつき合い方	NEW	榊原病院
[45分]	認知症は誰でもかかる病気です。あなたも一度学んでみませんか？		村上 優 院長
116	こどものこころのSOS 気づいていますか？	NEW	榊原病院
[45分]	今、こどもが危ない！こどもへの関わり方について一緒に考えてみましょう。		村上 優 院長

三重中央医療センター 地域医療連携室 ☎059-259-1211

〒514-1292 三重県津市榊原町777番地
http://www.hosp.go.jp/~sakakihp/

代表電話 059-252-0211
F A X 059-252-0411

地域医療連携室 059-252-0660
F A X 059-252-0280